

和歌山でもどこでも 放射能を帯びた廃棄物は

燃やしてはいけない!!



大橋建一和歌山市長は岩手県の災害廃棄物(がれき)を、
この和歌山で焼却しようとしています。

がれき焼却は、被災地支援にもならず、安全でもありません。
たとえ低濃度でも、放射能を含む廃棄物を燃やすと、深刻な健康被害を
もたらします。

豊かで美しいふるさとを守るため、あなたの行動が必要です。

誰かが動いてくれるのを待っていたら、ふるすとは死の谷になってしまいます。

① 「絆」にごまかされないで!

がれき広域処理は、東電を初めとした、業界の、業界による、
業界のための振興事業で、地元の復興にはまったくつながりません。
この五月、処理すべきがれきの量が、元の401万トンから247万トンに
40%も下方修正されたのに加え、被災地は、がれきをそのまま再利用
したっています。「がれき」を引き受けたら、次には必ず、
「原子炉解体廃棄物」がやってきます。国が「絆」なんて言い出したら
要注意!



佐賀市の秀島敏行市長は6月8日、東日本大震災の
がれき処理について「被災地のゴミを受け入れる気持ちにまで動いていない」と改めて
受け入れを否定した。

市議会一般質問で答えた。秀島市長は理由として、

- (1) 広域化処理しようとする国の方針への疑問が払拭されない
- (2) 環境省が広域処理が必要ながれきの量を下方修正した ことを挙げた。



② 放射能を含むがれきを燃やすのは違法!

それまで、放射能を含む廃棄物は、高レベルと低レベルに分け、それぞれ厳重に管理されていま
したが、フクシマ後、国は突然、100ベクレル/kg以下なら、どこの市町村でも燃やしてOKとしま
した。でも、こんなこと、ありえませんか。なぜなら、廃棄物処理法では、
「放射性物質、あるいはそれによって汚染されたもの」は、焼却してはいけない
となっているし、他の環境関連法(「大気汚染防止法」「水質汚濁防止法」
「PRTR法」「環境基本法」等)でも、放射能は除外してあるのだから。

それに、環境省は「がれき広域処理には根拠法はない」と明言しています。



3 そもそも焼却炉そのものが危険

もともと、焼却炉とは、一定程度の有害物質の排出を許可された、汚染施設（「特定施設」）です。名前はクリーンセンターでも、その排ガスや廃水、焼却灰には、高濃度のダイオキシン類、有害重金属、PAH、酸性ガス、有害な微粒子など有毒物質が含まれているのは周知の事実。

海外では、焼却炉と周辺住民のぜんそく、ガン死、先天異常との相関関係が、多くの論文で明らかにされています。

都市によっては、ゴミ焼却を違法としているところもあるくらい。

バグフィルターで有害物質が99.9パーセント除去できる、というのは、メーカーと環境省がまきちらすウソに過ぎません。



4 「がれき」に含まれる、これだけの有害物

それに加えて、震災がれきは、上下水道の破壊や工場や事業所の倒壊によって、ヘドロや石油燃料に含まれる無数の有毒物質（PCB、アスベスト、有害重金属、クロム、フッ素）で汚染されています。木くずも（CCA処理（クロム・銅・ヒ素））されていることが多く、これらを含む廃棄物は、たとえ東北の現地においてさえ、基本的に燃やしてはいけません。がれき焼却に反対の声は福島県内からもあがっています。（10万バクレル/kgですから反対も当然です）

細野豪志環境相は16日、福島県広野町を訪れ、山田基星町長と会談した。国が検討している震災がれきを処理する仮設焼却炉の整備について、山田町長はあらためて「受け入れるつもりはない」との意向を表明した。2012.5.16

<http://sankei.jp.msn.com/affairs/news/120516/dst12051622260013-n1.htm>

5 放射能を含むゴミを燃したら、どうなるか？

ただのゴミ焼却さえ十分危ないのに、「放射能を含むゴミを燃した場合、焼却炉からのPM2.5の排出と先天異常出生率との間には明らかな、有意の相関関係がある」、残念ながら、これが結論です。
[http://www.gamesmonitor.org.uk/files/greaterlondonhealthreport\(incdome\).pdf](http://www.gamesmonitor.org.uk/files/greaterlondonhealthreport(incdome).pdf)（英語です）

PM2.5とは右の図のように、

直径が2.5マイクロメートル以下の微小粒子。

軽いので長期間空気中に漂い、吸い込むと肺胞の奥にまで届くので、肺がんやぜんそく、心臓疾患、循環器疾患を引き起こします。日本では2009年によく基準値を決めましたが、時すでに遅く、国内の都市部のほとんどがこの基準を上回っており、ぜんそくや肺がんの増加が止まりません。

焼却炉から出るPM2.5には、特に多数の有害物質が付着しており、それが簡単に人体に取り込まれるのです。上の論文は、公的なデータに基づくもので、先天異常、子どもの突然死、ぜんそく、自閉症の多発は、焼却炉被害の前兆であり、それは死とつながること、危険物を焼却するにつれ、

焼却炉で発生する微粒子PM2.5の毒性が強まること、などが記されています。

焼却炉で発生する微粒子PM2.5の毒性が強まること、などが記されています。



⑤「住民を守る」のが市長の責任!

立山町で行われた説明会に、私(報道ジャーナリスト 山本節子)も二回ほど参加しました。ところが県も町も質問にはちゃんと答えず、それどころか、会場には「あんたはどこのもんだ」、「よそ者は出て行け」の野次が飛び、まともな話などできませんでした。

町や村をあげて反対している地域だって多いというのに、これらの方たちは、地元を汚染する計画にどうして賛成できるのか、理解に苦しみます。彼らは、「持ってくるのは100ベクレル/kg以下、安全」を信じているのでしょうか? でも、放射能を含むゴミの焼却は=危険だから=これまで禁じられていたし、そんな経験がある市町村はゼロ。これでは何か起こらない方が不思議です。

それどころか、**がれき特措法**を読むと、



もし住民に被害が出たり、農産物に影響が出ても、

その責任は国県ではなく、町が取ることになっています

つまり、あなたたち、住民が責任を取るのです。

住民のことを考えれば、がれき受け入れに賛成する首長などいないはず。PM2.5は小さすぎて、バグフィルターでとらえることはできず、関東地方では、これから、普通のゴミの焼却さえ危険な行為となるでしょう。

がれきや、焼却灰は、なるべく動かさず、完全密閉型の処分場に「保管」するしかありません。それに、放射性物質を処理した焼却炉も、処分場も、いずれ原発化し、その周辺にはガン・白血病が増え、健康な子どもはいなくなる…

これがチェルノブイリの教訓です。それを再現したくなくれば、どうぞ立ち上がってください。がれき受け入れにノーと言えるのは、地元のあなたがただけなのです。

2012.6.15

★文責: 山本節子(元煙台大学講師、調査報道ジャーナリスト)著作『ゴミ処理広域化計画』『ゴミを燃やす社会』『ラガチャンネル』などの質問、ご意見は、ここからどうぞ。
<http://wonderful-ww.jugem.jp/>
(ワンダフル・ワールド)



★配布責任: 放射能から命を守りたい集い in 和歌山
<http://savealivingthingffor.blog.fc2.com/>
savealivingthing@gmail.com

日々深刻さを増す放射能による大気汚染・食物汚染…そんな全てから大切な人の命を守りたいという思いから立ち上がった普通の母親たちの集まりです。

STOP!! 放射能汚染!!

3月22日、和歌山市議会は全会一致で岩手県の震災瓦礫を「現在、本市が処理している通常の廃棄物と判断されるものについては受け入れるよう決議」しました。

しかし、環境省が発表した岩手県の一般焼却炉の灰から最高30000ベクレル/kgの放射能セシウムが検出され、文科省が発表した汚染マップでも岩手県の汚染が確認されています。前頁でも述べたように、放射能以外の有害物質も多く含まれています。がれきには津波の被害にあわれた方々の遺品、思い出が沢山埋まったままなのです。それを見ず知らずの土地にお金をかけて運ばずに、自分たちの地で静かに眠らせてほしいという被災地の声があります。

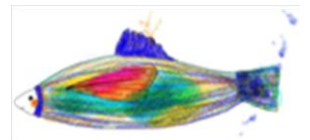
がれきを焼却しないで安全に埋め立て、防潮堤を作り緑の丘を、復興のシンボルに、という案も挙げられています。

本当の支援とは、わざわざお金をかけて全国にがれきを拡散させることではなく、和歌山のような汚染の少ない地を守り、安全な食べ物、安全な場所を少しでも多く被災された方々、子どもたちに届けることではないでしょうか。

6月12日、大橋建一市長は開会のあいさつで「安全基準を定め、嚴重な事前事後の検査を行うことで可燃物の焼却を行うところまでは可能と考えている」とし、

「市民の理解を得ながら、この問題に早く解決の糸口を見い出していきたい」と述べています。しかし具体的な安全対策や実際に試験焼却を行っている地域の被害状況などは何一つ語られていません。

不安です、心配です、その一言でいいのであなたの声を届けてください。



※6月29日の国からの通達を受け、検討を休止している今が声を届けるチャンスです!!

和歌山市役所 一般廃棄物課:

ippanhaiki@city.wakayama.lg.jp

073-435-1352

大橋建一市長へのメール:

[https://www.city.wakayama.wakayama.](https://www.city.wakayama.wakayama.jp/menu_1/shityou/message.html)

[jp/menu_1/shityou/message.html](https://www.city.wakayama.wakayama.jp/menu_1/shityou/message.html)

和歌山の状況・その他 お問い合わせは
放射能から命をまもりたい集いin和歌山

<http://savealivingthingffor.blog.fc2.com/> までお気軽に。